

建設業等における熱中症予防指導員・管理者研修のご案内

熱中症は、屋内・屋外工事に限らず、建設業全体で幅広く発症しており、熱中症による労働災害の防止を徹底させるためには、事業者が行う労働安全衛生法に基づく雇い入れ時の教育や、作業内容変更時の教育等の安全衛生教育に、熱中症予防のための対策を盛り込む必要があります。

このような状況から、熱中症予防のための建設業等における指導員による教育が効果的かつ円滑に実施できるように、下記のとおり開催いたしますので、この機会に是非受講されますよう、ご案内申し上げます。

なお、本講習は、全国土木施工管理技士会のCPDS及び建築士会CPDの学習プログラムの申請を行い、その認定を得ております。

記

1 講習日時及び場所

| | 日 | 時 | 場 所 |
|-----|----------------|---------------|--------------------------------|
| 第1回 | 令和2年 4月 24日(金) | 12時50分～16時50分 | 大分職業訓練センター 【大分市下宗方古川1035-1】 |
| 第2回 | 令和2年 5月 29日(金) | 12時50分～16時50分 | |
| 第3回 | 令和2年 7月 10日(金) | 12時50分～16時50分 | |

2 定 員 45名

3 対 象 者 建設企業等において熱中症予防のための教育・指導に当たる方
衛生管理者、労働衛生コンサルタント、店社スタッフ、施工管理者、職長・安全衛生責任者等

4 受 講 料 会 員 7,070 円 (受講料 5,500円、テキスト代 1,570円)
非会員 8,170 円 (受講料 6,600円、テキスト代 1,570円)
受講料及びテキスト代は、消費税込(10%)の金額です。

5 講習内容

| 科 目 | 講 習 内 容 | 時 間 |
|---------------------------------------|---|--------|
| 第1章 熱中症の症状 | 熱中症の概要 | 0.5時間 |
| | 職場における熱中症の特徴 | |
| | 体温の調節 | |
| | 体液の調節 | |
| 第2章 熱中症の予防方法 (関係法令等、予防用品の取扱い方法等含む) | 熱中症が発生する仕組みと症状 | 2.5時間 |
| | WBGT値(意味、基準値に基づく評価) | |
| | 作業環境管理(WBGT値の低減、休憩場所の整備等) | |
| | 作業管理(作業時間の短縮、☀への順化、水分及び塩分の摂取、服装、作業中の巡視等) | |
| | 健康管理(健康診断結果に基づく対応、日常の健康管理、労働者の健康状態の確認、身体状況の確認等) | |
| 労働衛生教育(労働者に対する教育の重要性、教育内容及び教育方法) | | |
| 熱中症予防対策事例 | | |
| 第3章 緊急時の救急処置 | 緊急連絡網の作成及び周知 | 0.25時間 |
| | 緊急時の救急措置 | |
| 第4章 熱中症発生時の事例 | 熱中症の事例 | 0.25時間 |
| 計 | | 3.5時間 |

6 申込方法

- ◎ 申込書に受講料と証明写真1枚(3.0cm×2.4cm)(6か月以内に撮影したもの)を添えて、建設業労働災害防止協会大分県支部又は建設業協会支部(建災防分会)にお申込み下さい。
申込方法は、窓口持参と郵送があります。郵送の場合は、受講票送付用として、84円切手を貼った返信用封筒(宛名を記入)を同封して下さい。ホームページに詳細を記載しております。
- ◎ 申込者が45名に達したときは締切ります。
申込後の取消・欠席は受講料をお返しいたしません。ただし、受講者の交代は出来ます。
- ◎ 申込書に記載する氏名、生年月日等は安衛法で定められた記載項目であり、他の目的では使用しません。
- ◎ 所定時間に遅刻・早退した方には、修了証を交付しません。早めに来て講習前に受付を済ませて下さい。
- ◎ CPDSを希望される方は、運転免許証等のご本人確認ができるもの(顔写真付)をご持参下さい。

◆ 照 会 先 建設業労働災害防止協会 大分県支部 (略称:建災防)

〒870-0045 大分市城崎町3-3-41

TEL 097(538)0745

FAX 097(538)0323

《ホームページ》 <http://www.kensaibo-oita.com/>